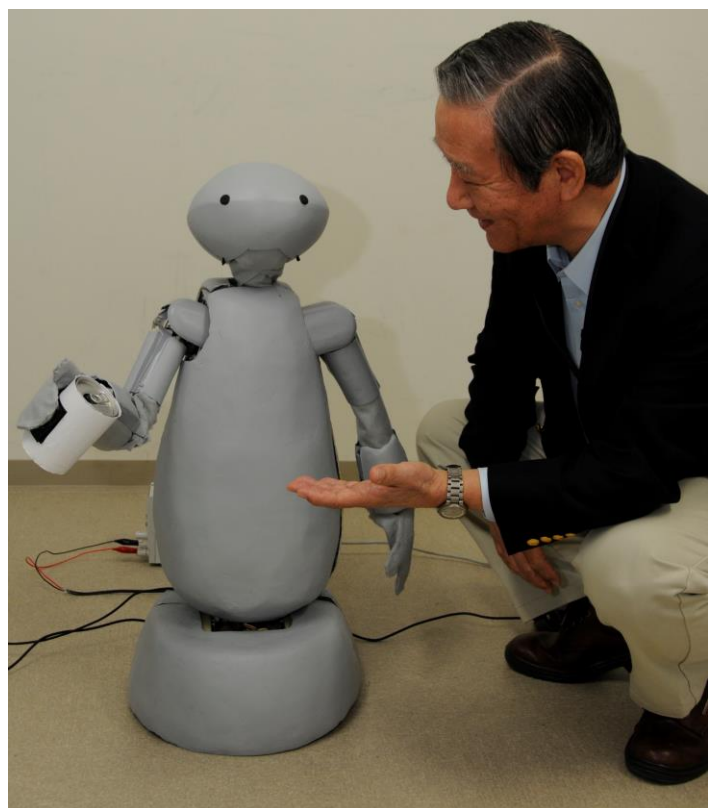


上廣・日比谷ライブラリーレクチャー

シリーズ 私の修業時代

著名人が語る無名の時代の日々。どのように思いを定め、どう生きてきたか。どのように生きようとしたか。そしてどう生かされたか。人生の勇気が湧く、生きるヒントが満載の貴重な証言。



修業時代の出会い が決めた私の人生

富山 健 Ken TOMIYAMA

千葉工業大学
未来ロボット技術研究センター 国際連携主管

私の持つ最大の武器は良い人に出会う力です。小学生の時は理科に目覚めさせていただいた先生、中学高校を通して「種の保存と個の保存」を教えていただいた国語の先生、大学では「制御」の面白さを教えていただきアメリカ留学のきっかけを作っていただいた先生、UCLAでは研究助手に雇っていただいた先生、NASAのアポロ計画の中止により就職不可能だった時に雇ってもらったテキサス大学の教授、その教授にはのちにペンシルバニア州立大学に呼んでもらい、結局アメリカで10年間教えてから帰国。青山学院大学機械工学科の先生方には面接もせず雇ってもらいました。良い人たちとの出会いがいかに貴重か、それを生かすことがどんなに人生を豊かにするか、お話したいと思います。ところで、人生において最も素晴らしい出会いはなんだったと思いますか。それはもちろんUCLAの修行時代に私の妻と出会ったことです。

<とみやま・けん>

1949年長野県生まれ。東京工業大学制御工学科卒、カリフォルニア大学ロサンゼルス校システムサイエンス学科にてM.S.およびPh.D.取得。テキサス大学エルパソ校、ペンシルバニア州立大学にて合計10年余教職に就く。その後、青山学院大学機械工学科に移り、後に情報テクノロジー学科創設に加わった。また千葉工業大学での未来ロボティクス学科創設に関わり、現在、千葉工業大学未来ロボット技術研究センター研究員。専門はロボット、特に人間とロボットとの関わりに興味を持ち、ロボットにおける擬似感性の研究を行う。また、教育にも関心が深く、創設に関わった2学科のカリキュラムは「習うより慣れる」を合言葉に従来型の理論ファーストではなく演習・実習ファースト型を実行している。この経験を生かし、現在ベトナム国家大学におけるロボット学科創設に関わっている。また、在米経験で培った英語プレゼンテーション作法を日本機械工学会(アカデミック・ブートキャンプ)、日本感性工学会(英語力強化セミナー)をはじめ様々な機会に教えている。ジャーナル論文、国際会議発表など多数。



日時：平成30年 **11月15日(木)** 19:00~20:30 (18:30開場)

会場：千代田区立日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール (大ホール)

参加費：500円 千代田区内在住者および学生無料。当日、住所の確認できるもの、学生証等をお持ち下さい。

主催：公益財団法人上廣倫理財団 <http://www.rinri.or.jp>

共催：千代田区立日比谷図書文化館 <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

参加申込方法

日比谷図書文化館ホームページの申込みフォーム、電話(03-3502-3340)または、日比谷図書文化館1階受付カウンターにて、講座名、お名前、よみがな、お電話番号をご連絡ください。定員200名(事前申込順・定員に達し次第締切)。キャンセルの場合はご連絡ください。



都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7出口/徒歩3分
 東京メトロ
 ●丸の内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口/徒歩3分
 ●千代田線「霞ヶ関駅」C4出口/徒歩3分
 JR「新橋駅」日比谷口(SL広場)徒歩10分
 ※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。